



1 教育目標 感謝と笑顔で、自分から行動する小丸山っ子 ～3つの行動 **自律・やり抜く・感謝と思いやり**～

2 学校経営方針

「新学習指導要領」「令和の日本型学校教育」「石川の教育振興基本計画」「七尾市の学校教育ビジョン」を踏まえ、150周年という節目を意識し、3つの行動（自律・やり抜く・感謝と思いやり）を推進し、たくましくしなやかな児童の育成をめざす。

3 めざす児童像

- ◇「自分から（自律）」 自ら進んで行動する子
- ◇「知恵と工夫（やり抜く）」 よく考えて行動する子
- ◇「思いやりの心（感謝と思いやり）」 相手のことを考えて行動する子

4 めざす教職員像

- ◇「自分から」 笑顔で挨拶し、コミュニケーションを大切にする教職員
- ◇「知恵と工夫」 授業改善と業務改善に努め、学ぶこと変化することを楽しむ教職員
- ◇「思いやりの心」 チーム対応、迅速報連相を大切にし、児童・保護者に寄り添う教職員

5 中・長期目標

◇学ぶことが楽しい学校

- ・あたたかい学級学年学校経営、児童会主体の行事・活動、自己決定の場の設定
- ・児童主体のわかる授業、全ての児童に学びを保障する ICT の効果的な活用
- ・世界を広げる外国語活動、読書習慣の推進
- ・SDGs の視点を取り入れたふるさと総合学習の推進

◇安心・安全な学校

- ・防災・安全教育、感染予防対策と新しい生活様式を取り入れた学校生活、
- ・道徳教育の推進、居場所づくり絆づくり推進、合理的配慮を考慮した実践
幼保園小中の連携

6 今年度の重点項目 「子どもの姿から、保護者・地域の信頼を得る」

- (1) 学ぶ意味・喜びを大切にし、基礎学力の定着を図る。
 - ① 「なぜ学ぶのか」の共有 ②わかったできたの蓄積 ③ふりかえり（メタ認知）の視覚化
- (2) 周囲への感謝と役立つ自分や伸びた自分を意識し、自己有用感を高める。
 - ① ふるさとの伝統・文化・自然を生かした体験活動の推進（SDGs）
 - ② 保護者・地域と連携した道徳教育の推進 ③感謝の行動の推進
- (3) 働き方改革を推進し、教職員の心身の健康を保持する。
 - ① 役割の明確化 ②データ共有化 ③チーム対応